

聖ヨハネ学園

後援会 だより

34

発行：聖ヨハネ学園後援会
〒569-1032 高槻市宮之川原2-9-1
TEL&FAX 072-687-0548



2016年度新規採用者のみなさんと
地域生活支援センター光の前で

聖ヨハネ学園を改めて訪問して



後援会顧問
日本聖公会大阪教区 主教
アンデレ 磯 晴久

いつも聖ヨハネ学園を憶え、ご支援くださいますことを、心より感謝申し上げます。

少し時間が経ってしまいました。去る2月12日「社会福祉法人聖ヨハネ学園」を訪問し、野知理事長より、組織や関係諸施設それぞれのお働きについてお話を伺い、また職員の方々に伴われて、各施設を見学させて頂きました。「児童養護施設聖ヨハネ学園」「保育所 下田部保育園」「高齢者総合ケアセンター ミス・ブール記念ホーム」「高槻市委託事業 ゆう・あいセンター」「高槻市指定管理者事業 うの花療育園」「障がい者支援施設地域生活支援センター光」

「聖ヨハネ子どもセンター」と、こんなにも多様な事業を展開しておられるとは、お恥ずかしい話ですが認識できておらず、驚きの連続でありました。また高槻市や地域から高い評価を受け、信頼されている姿に、大変感心致しました。まさに「ひびきあう思いと願いささえあう地域と学園」という聖ヨハネ学園の標語、そのものの働きが展開されていました。

皆様ご存知のように、聖ヨハネ学園は、アメリカの宣教師ミス・ブール女史（大阪聖ヨハネ教会創立者）によって、1889年に救児院として児童養護施設の前身が創設されました。バックボーンには聖公会の

信仰と精神があるわけです。

私たち聖公会は、この世界・社会にあって、「ブリッジチャーチ」「橋渡しの教会」「つながっていないところに橋をかける教会」でありたいと願い、歩んでまいりました。聖ヨハネ学園関連諸施設を見学させて頂いて、この社会にあって狭間を生きることを余儀なくされている方々と向き合い、光を当て、当事者やその家族と支援者、当事者と社会、当事者同士、当事者とボランティアなどの「橋渡し」「橋をかける」役割を担っておられると強く感じました。まさに、聖公会の精神を具現化しようとしている社会福祉法人です。

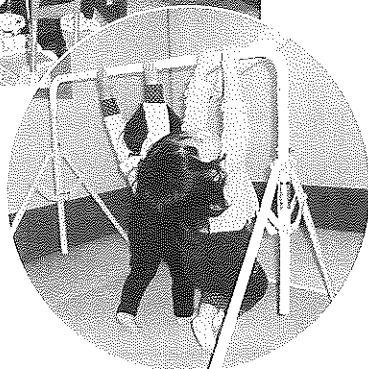
私も後援会の一員として、後援くださる皆様と一緒に、今後とも聖ヨハネ学園に注目し、支援の一端を担うことができればと決意した学園関係諸施設訪問でした。

ミス・プール記念ホーム エンゼル園

後援会のみなさま ありがとうございました

エンゼル園は、2012年4月にミスプール記念ホーム内にて開所し、今年で5年目を迎えます。

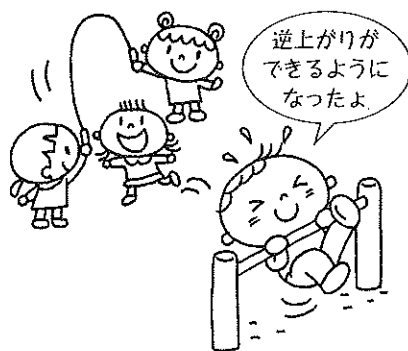
事業所内の保育施設であることから、施設で働く職員と地域のお子さんをお預かりし、集団保育の中で豊かな人間性を育み、子どもたちにとって居心地が良く家庭的な保育をしています。



今回は、後援会の方々のご支援をいただき、以前から、子どもたちと保育士が希望していた倉庫と鉄棒を購入させていただきました。持ち運びができる鉄棒は、雨の日でも、お部屋の中で体を動かす遊びができ、子どもたちも大変喜んでいました。

子ども達の声

・逆上がりができるようになったよ
・倉庫には、僕たち・私たちの大切なおもちゃを入れていけるよ何が入っているかは、ひ・み・つ。
・倉庫は、みんなの愛車の駐車場、自分たちで、車庫入れが上手にできるようになったよ。



倉庫は、今まで園庭外にあり、遊具の出し入れが非常に不便でしたが、園庭内にあることで、子どもたちも率先してお片付けをしてくれるようになりました。
今回、みなさまの多大なご寄付のおかげで、以前よりも快適・安全に保育を行う事ができるようになりました。
これからも、子どもたちにとって家庭的でのびのびと過ごせるよう、努めてまいります。ありがとうございます。

聖ヨハネ子どもセンター

エアトランポリンの寄贈 ありがとうございました!



聖ヨハネ子どもセンターにエアトランポリンを寄贈いただきました。ありがとうございます。子どもたちは、とても大きなエアトランポリンに目を輝かせ、エアトランポリンの上を跳んだり、はねたり、走ったり、寝転がったり、また保護者の方と一緒にいることも楽しんだり。身体いっぱい使って、思い思いに遊んで、プレイルームは、いつも以上に、笑顔や楽しい声でいっぱいになりました。いつもは、たくさんのお友だちの中に入ることに抵抗がある子どもたちも、魅力いっぱいエアトランポリンに、遊びたい気持ちがいっぱいになり、保護者の方の手をひっぱって、みんなの中に入って遊ぶことができた、という場面もありました。また自分の気持ち伝えることが難しい子どもたちも、「もっともっ

と(遊ぶ)！」と何度も自分から要求して、長い時間めいっぱい遊びました。保護者の方からは、「エアトランポリンで遊ばせたいと以前から思っていたのですが、公共の遊び場では、母と一緒に入れないのでトラブルなどが心配でさせてあげられなくて。コアラ教室でエアトランポリンを楽しめて、大変嬉しいです。」という喜びのご感想を沢山いただきました。今後とも、エアトランポリンをとて楽しんでいてくれる子どもたちや保護者の方のために、療育に十分にかかしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

本部および各施設に

ご協力いただいた方々

〈敬称略〉

(期間二〇一五年四月一日〜二〇一六年三月三十日)

《本部》

(株)ニコデザイン

富澤 実

(株)橋本工務店

(有)レイズ 増田 知乃

暁星小学校シャミナード会

秋山 英雄・孝子

阿佐建築工務(株)

尼子 美喜

石橋聖トマス教会

井上 眞也・美津

岩田幼稚園

岩森かほる 上村サト子

大阪聖愛教会

大阪聖パウロ 婦人会

(学)彰栄学園 宗教委員会

(学)のぞみ学園 天使幼稚園

片山 明美

川口基督教教会

木川田一郎 岸本 健次

北川 勝 北野美津野

草ヶ江幼稚園園児一同

熊本聖三一教会

小池 崇夫 小出 裕司

小杉満寿美

込山 章・孝子

佐々木晶子 笹部 哲生

佐藤 耕一 猿橋 靖

南静園聖ミカエル教会

大段紀代子 高野 節子

堤 三鈴 寺本 一貴

長崎南山学園

中嶋 公平

名古屋柳城短期大学

西田 明子 西村 逸郎

野知 卓司 橋口 哲

東豊中聖ミカエル教会

平岡 澄

プール学院 中学高等学校

増田 知乃 松田 福美

水貝商店

三森 尚子 宗像千代子

本井 雄次 森本 テル

藪内 正明 山下 儀一

四葉幼稚園

米満 司郎

和田総合会計事務所

七十二件 八九五、一七二円

《聖ヨハネ学園》

高槻聖マリヤ教会

大阪ヨハネ教会日曜学級

聖ルカ幼稚園

聖ミカエル幼稚園

大阪府共同募金会

株式会社フロリースト花正

株式会社オミヤ

有限会社葵防災設備

高槻市母子福祉会

大阪キリスト教短期大学

スナダ ナオシゲ

NHK歳末たすけあい運動

大阪福祉防犯協会

子ども寺子屋

大阪成蹊短期大学

高槻市歳末たすけあい運動

中島 健三 河瀬 隆

山下 義一 金光 秀晃

松尾 正実 海野 晴男

鈴木久美子 本井 雄次

坂田 武宣 前田 享子

加藤 進 戸部 依子

春名 恭子 白石 敏子

長谷川輝男 高橋 興史

高谷 直樹 斉藤 豊

栗山 禧子 裕 俊彦

三七件 二、八五二、一〇〇円

《聖ヨハネ学園土曜会》

宮古聖ヤコブ教会

松平 信久 山下 義一

松尾 正実

海星学園如己の会

八木 秀之 片山富美子

本井 雄次 海野 晴男

日本聖公会大阪教区

田中 恒久 義平 雅夫

大阪聖アンデレ教会

平安女学院

一四件 六二〇、〇〇〇円

《ミス・プール記念ホーム》

新矢 輝夫 下川 栄子

岸本 善男 森中 央

菊池 和夫 佐々木輝夫

杉野 眞幸 中塚 孝義

藤平 幸子 王子 康三

小林 静子 乾 キクノ

福永芽久美 松崎 汎邦

眞尾伊穂子 藤原ミサ子

小林 静 田中 恒久

本井 雄次 宮本 誠子

佐藤 典子 出口 正博

岡本 幸三 二宮 英世

斉藤 修子 上甲 忠嗣

松本 時枝 山田 昌央

土屋 秋子 岩森 慧

坂戸 邦夫 松本 巖雄

岩森かほる 清原 啓子

石津自治会 横井 勝

近森齒科・近森 信人

有限会社葵防災設備

株式会社松栄産商

雅会 雅 弘継

五四件 一、四九五、〇〇〇円

(複数回寄付していただく

こともあり、件数は延べ数

で記載しています)

《地域生活支援センター光》

浅田 直紀 阿部 優里

東 直子 市川 正信

市川あや子

今井 清信・温子

(株)入谷商會

江畑 誠 表 和彦

加茂 勲 北野 絵美

楠本 悦雄 久保 茂

児倉 隼 小林 法司

小山 悦子 笹倉 健志

清水 幸子 杉 千工子

副島 克彦 副島 康子

高谷 秀夫 高見澤 裕

種本 浩司 瀧本 鳥子

近森齒科西武診療所

近森 信人

土井加代子 土井 昭

中村 健 中嶋 暁

西田 弘 久永 恵子

古高 真紀 正宗 良則

松下 健太 松本 健

松本美喜子 三崎 智美

三島麻美子

宮古聖ヤコブ教会

宮原 順子 宮前 充子

宮脇 敏 宮脇 弘次

本井 雄次 柳澤 好輝

山尾 則夫 山崎 理香

吉村 一哉 吉村 浩二

吉村 花枝

七八件 二、八七三、〇〇〇円

《下田部保育園》

堤コミセン

本井 雄次 斉藤 豊

片山 明美 山下 義一

五件 二四、七八九円

☆聖ヨハネ学園土曜会奨学金制度とは：

昭和38年立教大学BSA(聖アンデレ同朋会)のメンバーが土曜会という集まりを通して高校進学、特に私学に進学する際の授業料負担に對しての奨学金支援を継続して実施してまいりました。平成22年に土曜会の活動を発展的に解消され、学園に對して500万円を寄付金としていただきました。みなさまのご意志を「土曜会奨学金」として学園の子どもたちの進学奨励金制度として発足しました。学園後援会からも賛同を得て、平成24年度から年間30万円を基金に拠出をいたしております。ここに、ご寄附いただきましたみなさまに感謝とお礼を申し上げます。

今後子どもたちへのご支援をよろしく願いたします。

後援会にご協力いただいた方々

〈敬称略〉

〔期間二〇一五年四月一日～二〇一六年三月三十一日〕

- | | | |
|--------------|-------|---------------|
| 赤山 英雄・孝子 | 岡本 勝 | 奥 康功 |
| 秋山 公子 | 小野 光雄 | 柏原 吉男 |
| 東 敏勝・直子 | 影山 章子 | 影山 敬祐 |
| 尼子 美喜 | 荒川 不二 | 学校法人松蔭女学院 |
| 飯塚 和 | 石井 英隆 | 鐘谷 光司 |
| 石田 美郎 | 伊勢田 健 | 株式会社愛弘 |
| 井上 眞也・美津 | | 上甲 幸子 |
| 今井 清信・温子 | | 上甲 純司 |
| 今中 喜子 | 岩森かほる | 北川 勝 |
| 上田 浩子 | 上野 勝子 | 北谷 公一 |
| 上村サト子 | 上村みちえ | 楠本 悦雄 |
| 海野 晴男 | 梅原賀代子 | 黒崎光太郎・邦子 |
| 江和社会保険労務士事務所 | | 小泉 正子 |
| 大阪保育福祉専門学校 | | 公益財団法人聖バルナバ病院 |
| 大段紀代子 | 大西 修 | 斉藤 豊 |
| 大山 秩子 | 岡部 美枝 | 桜井 揚子 |
| | | 坂口 鳩子 |
| | | 佐藤 耕一 |
| | | 佐藤 多紀子 |
| | | 佐藤 房子 |
| | | 佐藤 勇治 |
| | | 真田 育子 |



- | | | | |
|----------|----------|---------------|------------|
| 佐野 信三 | シオン幼稚園 | 清水 幸子 | 菅 やゑ子 |
| 杉野 眞幸 | 鈴木 璋三 | 清心中学校清心女子高等学校 | 瀬戸 栄一 |
| 高田須磨雄 | 田中 恒久 | 田中ハツ子 | 田中 弘美 |
| 茶本 博史 | 榎本 邦夫 | 辻山 章・孝子 | 土屋 秋子 |
| 戸部 依子 | 富谷 晋 | 富山聖マリヤ教会 | 富田林聖アグネス教会 |
| 中尾由紀子 | 中島 和子 | 中島 将雄 | 中塚 孝義 |
| 中久忍夫 | 中野香津子 | 西村 逸郎 | 西村 正則・宣子 |
| 日本キリスト教会 | 西宮中央教会 | 日本聖公会大阪教区 | 連合男子会 |
| 野知 卓司 | 堺聖テモテ教会 | 梅花幼稚園 | 長谷川輝男 |
| 濱田 高盛 | 播磨 政和 | 平岡 澄 | 廣永 浩美 |
| 藤岡 重子 | 藤永芽久美 | 藤岡 重子 | 藤村 博昭 |
| 藤幼稚園 | 古本純一郎 | 政岡 美幸 | 松崎 汎邦 |
| 松下けいこ | 松山聖ルカ幼稚園 | | |

- | | |
|---------------|---------|
| 南 知子 | 武庫之荘幼稚園 |
| 宗像 弘子 | 本井 雄次 |
| 森 一太 | |
| 森 英雄・貞子 | |
| 守口復活教会 | |
| 森本 テル | 八木 秀之 |
| 矢野 英子 | 藪内 正明 |
| 山下 儀一 | 山下 政博 |
| 山田 譲 | 山根 貞夫 |
| 吉田 哲子 | 義平 雅夫 |
| 米満 司郎 | |
| 大阪聖ヨハネ教会 | |
| 一四二件 五八八、六〇〇円 | |

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

社会福祉法人 聖ヨハネ学園後援会 会計報告

後援会会費	101件	¥357,000
一般寄付金	29件	¥143,500
クリスマス寄付金	12件	¥88,100
合計	142件	¥588,600


上記金額を、聖ヨハネ学園本部会計の寄付金収入に繰り入れました。

後援会 〈入会要項〉

年間会費 ①個人会費 1口 2,000円 ②団体・法人会員 1口 10,000円
いずれも、何口でもよろしくお願ひします。

入会方法 振り替え用紙でご送金いただくだけでも会員登録させていただきます。
郵便振替口座=00910-5-5789
加入者名=(社福)聖ヨハネ学園

寄付控除 ご寄付は次の法律により税法上の優遇措置が受けられます。
所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第3項及び第4項第3号該当



「後援会だより」③④

●発行 社会福祉法人 聖ヨハネ学園後援会
〒五九九一〇三二 高槻市宮之川原二一九一

●電話・ファックス (〇七二) 六八七〇五四八